

受賞者からのコメント

対象：保健医療学部作業療法学科 3・4年
保健医療学部作業療法学第二講座 講師 中村 裕二
<p>「授業を行うにあたって工夫していること」</p> <p>今回の対象となりました3・4年生では、発達障害作業療法学、発達障害作業療法治療学、総合臨床実習セミナーを主に担当しております。</p> <p>授業の中では、症例の動画教材・補装具・人形模型等を活用すると共に、教科書や文献を用いた基礎知識と臨床場面でのヒントとなる応用知識の両方を提供できるようにしています。また、作業療法の領域は症例の年齢や疾患で区分されることが多いのですが、学生の中から知識や興味が極端に偏るのは視野を狭くしてしまう可能性があります。そのため授業の中では、発達障害領域と他領域・他職種との共通点・相違点を述べ、学生が各講義内容や知識の繋がりを意識し、効果的な学習ができるように配慮しています。</p>
<p>「学生への要望・アドバイス等」</p> <p>臨床実習に出た学生からは「学内で、症例に使える実践的な技術指導をして欲しい、実習で使える応用的な知識を教えて欲しい」といった意見を耳にします。しかし、応用的な知識や実践的な技術は、基本的な知識、技術の上に成り立ちます。学内講義、自己学習、臨床実習を通して、総合的な学習を深めていただけたらと思います。</p>